

小松電機産業

防虫性能充実の新機種拡販へ  
シートシャツター製造最大手

小松電機産業（社長：小松昭夫氏、本社：島根県松江市乃木福富町735—188）は食品工場や化学工場などで導入事例が豊富なシートシャッターのトップメーカー。自社ブランド品「門番」シリーズの普及を通して、防虫、防腐、室内保温など多様なニーズに応える。同社は昨年、屋外用の「門番」シリーズについて、防虫性能を充実させた新機種「マジックオプトロン門番」を発売した。光と色を調整する技術を採用。屋外の昆虫をシートシャッターの外面に寄せ付けず、屋内に居る昆虫をシートシャッターの内側へ誘引してシャッター開閉時に屋外へ送り出す仕組みを具現化した。差別化商品となる新機種を拡販し、シートシャッター市場でさらなる占有率向上を目指す。

光と色を調整

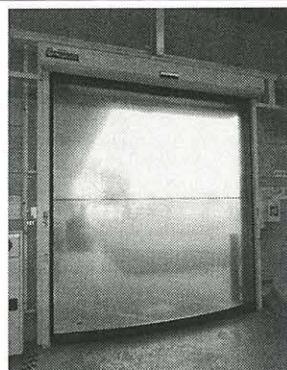
堀江 好明  
マネージャー

の特性を踏まえ、外側に昆虫を誘引する光の波長域を遮る（誘引阻止率80%）。緑色の塩化ビニルシートを、内側には昆虫を誘引する黄色の塩化ビニルシートを採用した。

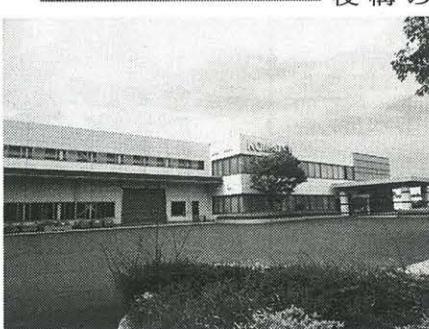
入を抑える独自視点を訴求。防虫性能の高いシートシャッターとして今期入した場合には、シートシャッターの外面に虫を寄せ付かせない。仮に虫が建物内に侵入した場合、虫が好んで寄せ付く黄色のシートに虫を誘導し、シートシャッターの開閉時に屋外へ送り出して虫を追い払うことが可能」と話す。同社は殺虫剤を使わずに光と色を調整することで昆虫の侵入を抑えられるシートシャッターとして今期

売した。翌86年には、イヤーでつるし上げる折りたたみ式が当時主流だったシートシャッター市場に上々開閉の巻き取り式高速シートシャッターを投入。現行品の「h a p p y g a t e 門番」の原型を構築した。

「門番」の発売を機に、高速開閉と高気密仕様が工場作業現場で屋外からの防虫、防塵対策に有効との認知が広がり、異物混入を嫌う食品関連分野の製造・加工工場で採用



マジックオブトロン 門番



#### 小松電機産業本社の外観

ケミカル（本社・千葉県  
旭市）と共同開発した「マ  
ジックオプトロンシーチ  
ト」を素材に採用。昆虫

昨夏発売した「マジックオプトロノ門番」は新市場を創造する可能性を秘める。衛生コンサルタントのイカリ消毒（本社・東京都新宿区）、化学メーカーの大成ファイン

ルシートを採用した。  
設計技術部の堀江好明  
マネージャーは「外部に  
居る虫に対し、建物内  
部から出る光の波長を大  
幅にカットして虫を見込  
ない程度の波長にとど

して虫を追い払うことが可能」と話す。同社は殺虫剤を使わずに光と色を調整することで昆虫の侵入を抑える独自視点を訴求。防虫性能の高いシートショッターとして今期

「門番」の発売を機に、高速開閉と高気密仕様が工場作業現場で屋外からの防虫、防塵対策に有効との認知が広がり、異物混入を嫌う食品関連分野の製造・加工工場で採用

門番

A black and white photograph showing the exterior of a long, single-story modern building. The building has a flat roof with a decorative edge. Large windows are arranged in a grid pattern along the facade. A small entrance area with a glass door is visible on the right side. The building is set back from a low wall or fence in the foreground.

小松電機産業本  
が第4回「ものづくり日  
本大賞」の製品・技術開  
発部門で優秀賞を受賞す  
るなど、先進性のある商  
品開発で勲章も獲得して  
いる。

拡販に注力している

が拡大。発売3年後に販

施している」(同)。ほか

立つ。

築物内の空調負荷を低減